

授業科目	上級中国語				実務家教員担当科目	-					
単位	1	履修	選択	開講年次	2	開講時期	後期				
担当教員	神崎 明坤										
授業概要	上級中国語の授業は、中級中国語の学習を終了した受講生を対象に、読む、訳す、聞く、話す、書くなどの練習を通して、中国語能力を総合的に向上させていきます。また、同時に中国の文化や風習、中国人の価値観や考え方などへの理解も深めていきます。										
授業形態	講義			授業方 法							
学生が達成すべき行動目標											
標準的 レベル	①実用的な会話表現をマスターできる。 ②ロールプレイング練習などを通してリスニング力を高めることができる。 ③語彙量を増やし、より豊かな表現力を身につけることができる。 ④中国の文化や風習、中国人の価値観や考え方への理解を深めることができる。										
	実用的な会話表現をマスターできる。学習し内容は正確に発音でき、聞き取ることができる。										
理想的 レベル	語彙量を増やし、より豊かな表現力、より高度なコミュニケーション力を身につけることができる。										
評価方法・評価割合											
	評価方法		評価割合（数値）			備考					
	試験		50%								
	小テスト		10%								
	レポート		10%								
	発表（口頭、プレゼンテーション）		20%								
	レポート外の提出物		10%								
	その他										
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	○	DP5	○	ナンバリン グ	T021707J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 （時間）	
復習：これまでに習った中国語の復習										1	
授業計画											
第1回	オリエンテーション 中国語基礎知識の復習										
第2回	テーマ：第1課 「赤いのがよいですかそれとも白いのがよいですか」 学習内容：新出単語の学習、本文の意味確認と音読練習、ポイントの学習。										
第3回	テーマ：第1課 「赤いのがよいですかそれとも白いのがよいですか」 学習内容：単語小テスト、前回の復習、練習問題の答え合わせと解説。										

第4回	テーマ：第2課 「少し安くしてもらえないでしょうか。」 学習内容：新出単語の学習、本文の意味確認と音読練習、ポイントの学習。
第5回	テーマ：第2課 「少し安くしてもらえないでしょうか。」 学習内容：単語小テスト、前回の復習、練習問題の答え合わせと解説。
第6回	テーマ：第3課 「あなたたちは自転車に乗るのが好きですか。」 学習内容：新出単語の学習、本文の意味確認と音読練習、ポイントの学習。
第7回	テーマ：第3課 「あなたたちは自転車に乗るのが好きですか。」 学習内容：単語小テスト、前回の復習、練習問題の答え合わせと解説。
第8回	テーマ：第4課 「遅れて来て、すみません。」 学習内容：新出単語の学習、本文の意味確認と音読練習、ポイントの学習。
第9回	テーマ：第4課 「遅れて来て、すみません」 学習内容：単語小テスト、前回の復習、練習問題の答え合わせと解説。
第10回	テーマ：第5課 「あなたたちは辛い物が食べられるでしょうか。」 学習内容：新出単語の学習、本文の意味確認と音読練習、ポイントの学習。
第11回	テーマ：第5課 「あなたたちは辛い物が食べられるでしょうか。」 学習内容：単語小テスト、前回の復習、練習問題の答え合わせと解説。
第12回	テーマ：第6課 「今体が少し元気になりました。」 学習内容：新出単語の学習、本文の意味確認と音読練習、ポイントの学習。
第13回	テーマ：第6課 「今体が少し元気になりました。」 学習内容：単語小テスト、前回の復習、練習問題の答え合わせと解説。
第14回	テーマ：中国映画 学習内容：中国映画を視聴する。
第15回	テーマ：課題発表と総まとめ 学習内容：第8課から15課までの総まとめ。
テキスト	『やさしく・学ぼう・中国語』山本和子 同学社
参考図書・教材 ／データベース・ 雑誌等の 紹介	『漢語学習辞典』相原茂著、朝日出版社 『やさしい詳しい中国語文法の基礎』守屋宏則著、東方書店
課題に対するフィードバックの方法	小テストや発表、定期試験等を実施します。小テストや発表評価は採点后、返却します。 毎回真面目に授業に参加すれば、無理なく中国語をマスターすることができるので、頑張ってください。 15回目の授業中に定期試験を実施します。
学生へのメッセージ・コメント	①中級中国語までのレベルを有すること、正しい発音・基礎文法を身に付けていること。 ②音声教材を使って、各課の会話文の発音を予習すること。 ③習った内容を反復練習すること。

- ①この授業は実際に受講する皆さんに発音などの発表があるので、必ず講義の復習を行ってください。
- ②予習と復習を実践し、宿題も欠かさずに提出してください。
- ②各種の中国語検定試験に積極的に参加してください。

